

# 青雲の志 V

## 実りの二学期スタート 心と生活を整えよう！

長い夏休みも終わり、二学期がスタートしました。始業式では、開始五分前には全員が集合整列も完了し聴く態度も立派でした。元気な姿と意欲的に式に臨む子どもたちを見てたいへん嬉しく思いました。

「二学期の始業式にあたり、「心と生活を整えよう」と題してお話をしました。各学年と生徒会代表のあいさつについては、次号に掲載します。

国頭中学校  
 国頭村字辺土名 1463  
 Tel 41-2205  
 Fax 41-3071  
 〆発行 校長 島袋賢雄

### <始業式 校長あいさつ>

長い夏休みも終わり、事件事故もなく今日のように二学期を迎えられることを嬉しく思います。年の夏休みは、記録的な、猛暑が続く中、早朝からの駅伝、陸上練習、部活動、各種大会や補習授業等で、頑張る姿がたくさん見受けられました。駅伝・陸上練習ではほとんど休まず頑張っている選手やサポート役のマネージャーがおり、大変感心しました。皆さんが過ごしたこの夏の経験や炎天下での頑張り、今から始まる2学期、そしてこれからの人生にきっと役立つものと思います。この夏休み、毎日努力を積み重ねてきたことが2学期に成果として必ず現れます。自分ではあまり感じていないかもしれませんが、何か確実に変わってきているはず。暑くて苦しいときに最後まで頑張り通すことができたことに自信を持って下さい。

さて2学期の始業式にあたり、「心と生活を整える」ということについてお話をします。学校は、皆さんが安心して生活や学習、部活動に取り組める場ではなくてはなりません。そのためには、お互いに心遣いをしたり、決められたルールや約束を守ったりして生活する必要があります。国頭中学校には、132名の生徒と、23名の先生方、合わせて150名を超える生徒と先生方が生活しています。それぞれが、自分のことばかりを考え自分の考えだけを主張していたのでは、仲良く一緒にそしてお互いを高め合って生活していくことはできません。「心を整える」とは、自分自身の心を落ち着かせ、友だちを思いやって生活することです。「生活を整える」とは、時と場に合わせたあいさつをする、清掃を頑張る、服装を整える、時間を守るなど、当たり前のことをきちんとやって、自分の姿勢を整えることです。お互いが気持ちよく、安心して生活できるように、一人一人が、優しい心遣いをしてくれることを期待します。

結びに、9月は2回目のお正月と言われます。4月からを振り返りできなかったことよりも、できることを具体的にあげ、今後の目標を立て直すと共に、あいさつ、清掃、服装など、当たり前のことを、もう一度原点に戻って始めてみましょう。皆さんの2学期が実り多い季節になることを願ってあいさつとします。



## 頑張った夏休み!

今年の夏休みは、厳しい猛暑日が続く中、リーダー研修会、早朝からの陸上練習、新チームになっての部活動や各種大会、夏期講座等で、元気に頑張る姿がありました。



リーダー研修



夏季陸上競技大会



夏期講座

### 《9月の主な行事》

- 1日…教育相談月間  
地区少年の主張大会  
金城悠太郎(3年)出場
- 3日…久志駅伝
- 5日…旧盆(ウークイ)
- 10日…村内小学校運動会
- 13日…授業参観
- 16日…地区英語スピーチコンテスト  
山城文花(2年)・黒塚茉莉菜(3年)出場
- 20日…中央委員会
- 24日…村陸上競技大会
- 25日…PTA 美化作業
- 26日…避難訓練
- 27日…生徒会長選挙
- 28日…校内研 齋藤智哉先生訪問
- 29日…全体集会



書道と音楽を融合し、一筆一筆に思いを込め筆を走らせる学生の姿は感動を呼び、見る人に元気を与える素晴らしい書道パフォーマンスでした。(感謝)

書道パフォーマンスが開催されました。

八月三〇日、村教委のお取り計らいにより、総合体育館で四国大学書道文化学科の学生五人で構成された「かぜまる」による書道パフォーマンスが実施されました。